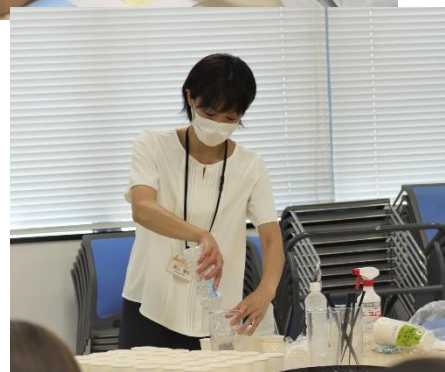


# PTA研修会ダイジェスト

昨年度までは、コロナウイルス感染症対策としてグループでの話し合い時に参加者の間にアクリル板が置かれ、声が届きにくい距離がありました。参加人数も制限しての実施でしたが、今年度は対策の緩和により、PTA研修会の一番の楽しさと言える参加者相互の交流が、のびのびとできました。

同じ年頃の子を持つ親同士の交流ですから、自然に本音トークが展開されて、子育ての楽しさも苦しさも分かり合うことができました。活発な交流の中で、講師のお話を基に自分たちの親としての姿を見つめ直したり、子育てのベテランからの思わぬアドバイスに感動したりする姿がたくさん見られました。話し合いが盛り上がり、研修が閉会しても会場に残って話す姿がありました。

参加された皆さんの得た成果は、親としてのご自分自身だけでなく、確実にお子さんに還元されたと思います。PTA研修会が、親としての自分を成長させる場となり、我が子の成長を思う親同士が、共感しながら励まし合う場所となり、市内の各PTAを相互に結びつけていました。このダイジェストでは、各講座の概要をお伝えします。



## 1 「子どもの心の成長を受け止めて育てる」 スクールカウンセラー 小島友美 様



講師の小島先生は、心理学的な立場と、ご自身が親である立場の両面から、子育て中の受講者が納得できるお話をしてくださいました。

お子さんと一緒に読める本として「思春期のトリセツ」の紹介がありました。

《参加者の感想》

「子育ての悩み、愚痴を聞いていただいて、心が晴れました。あるあるの話だったり、共通の悩みが聞けて、みなさん子育てに頑張っていることがわかり、自分もがんばろうと思いました。」

AI研究者の中澤先生より、今話題のチャットGPTをはじめとして、AI時代の未来を感じさせるお話をいただき、その世界を生きる子どもたちに必要な事について伺いました。ICTを遠ざけるだけでなく、うまく生かしながら付き合うことの大切さを学びました。

《参加者の感想》

「時代の変化や流れを親も理解しつつ、子ども達の可能性を伸ばせる寄り添い方を心がけたいと思いました。」「帰ったら今日の話を子どもに伝えたいと思います。」

## 2 AI時代を生きる子どもたちに必要な知恵と知識 会津大学短期大学部教授 中澤 真 様



### 3 本市の学校の現状～生徒指導担当から～ 学校教育課総務主幹兼指導主事 酒井 央



荒川先生の講座では、「もし、親が我が子の学習マネージャーになったら？」という問いかけから、伸びようとする児童生徒の気持ちを生かし、子どもが自己マネジメントできるように育てる親の接し方について考えました。「ワールドカフェ方式」での交流では、和やかで深い話し合いができました。

《参加者の感想》

「とても楽しかったし、今後の生かしたいと思える素敵な講座でした。毎回『もっとやりたい、もっと知りたい』と感じられる良い講座だと思います。」

### 5 “食”から子育てを考える 健康増進課管理栄養士 満山優佳 様



ご自身の子育て体験や、教育者としての体験を交え、固い教育行政の話から、親としてのあり方についての話やクスリと笑える楽しい話までお聞きました。

多くの参加者から、参加してよかったとの感想をいただきました。

《参加者の感想》

「楽しく有意義な時間をありがとうございます。寺木先生にお話をいただき、子育てで色々な問題が出てくる中、思い出して役立てたいと思える事がたくさんありました。」

市教育委員会で生徒指導担当をしておられる酒井先生より、市内の児童生徒の姿についてお話をいただきました。子どもたちを取り巻く環境は、楽観的とは言えませんが、保護者や学校がよりよい接し方を考えることで、困難を乗り越える力を育むことが大切だと学びました。

《参加者の感想》

「『悩みを学びに変える関り方』という言葉が、心に残りました。まずは受け止め、一緒に考えていける親になりたいです。」

### 4 「家庭学習を通して『自己マネジメント力』を育むには」 会津教育事務所指導主事 荒川 真彦 様



ご自身も子育て中の満山先生から、食に関する正しい知識についてお話をいただきました。砂糖やクエン酸を使ってスポーツドリンクを再現する実験では、中に入っている砂糖の量の多さに参加者から驚きの声があがりました。

《参加者の感想》

「分かり易く、とても勉強になりました。子ども達にも今日の話をしようと思いました。スポーツドリンクの手作り体験で試飲できて良かったです。」

### 6 「子育て、教育、現在、過去、未来」 会津若松市教育委員会教育長 寺木誠伸



**来年度も内容の充実を図り実施予定です。ぜひご参加を！**